区立公園での花火利用の試行結果について 概要版

実施期間等

実施期間:令和7年7月4日(金)から令和7年8月31日(日)まで

実施方法:インターネットによるアンケート調査(LoGo フォーム)

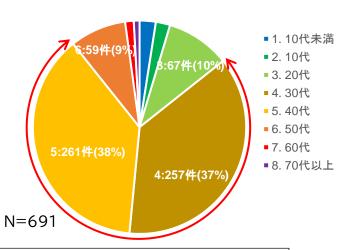
周知方法:大田区 HP、公式 SNS(X)、大田区シティプロモーションサイト「UniqueOta」(サイト記事、SNS)

アンケート QR を記載したチラシの配布(各町会・自治会、区立小中学校、区立保育園)

試行対象公園内に同様のチラシを掲示

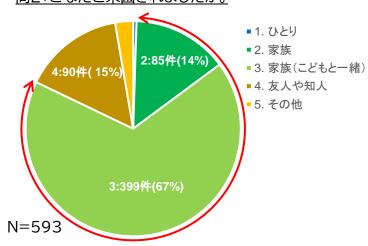
1. 利用者の属性

問1:あなたの年齢を教えてください。



「40代」が最も多く、38%(261件) 次いで「30代」が37%(257件)と続いて いる。

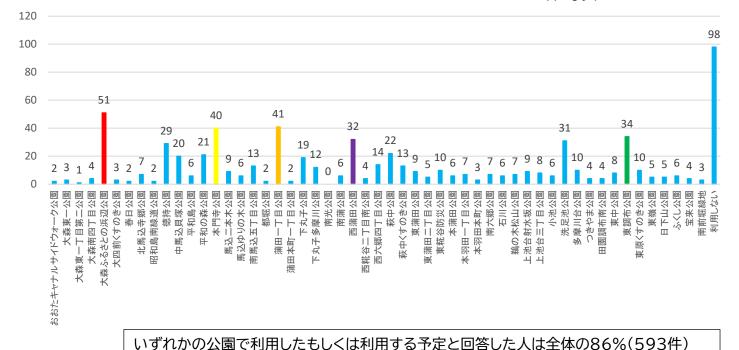
問2:どなたと来園されましたか。



「家族(こどもと一緒)」が最も多く、 67%(399件) 次いで「友人や知人」が15%(90件)と続 いている。

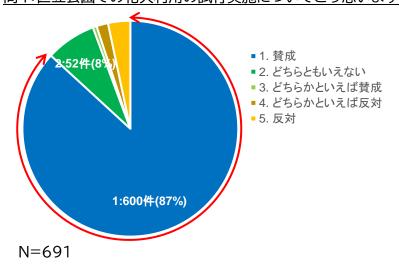
問3:花火を利用した、利用する予定の公園を教えてください。





2.試行に対する意見

問4:区立公園での花火利用の試行実施についてどう思いますか。



「賛成」が最も多く、87%(600件)、 次いで「どちらかといえば賛成」が8%(52 件)と続いている。

賛成(どちらかといえば賛成を含む)が 全体の95%を占めた。

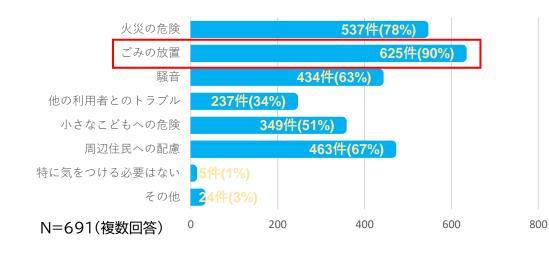
<賛成の主な理由>

子供の経験・思い出づくり、身近な場所で 花火ができる、ルールが定められており安 全に楽しめる

<反対の主な理由>

騒音・迷惑問題、ルール違反とマナーの問題、管理体制の不備、など

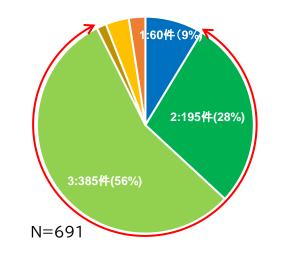
問5:区立公園で花火をする際に気を付ける必要があること、または、花火をした際に気を付けたことは何ですか。



「ごみの放置」が最も多く、 90%(625件)、 次いで「火災の危険」が 78%(537件)と続いて いる。

3. 利用条件やルールについて

問6:区立公園で花火ができる期間として適切だと思うのはいつですか。

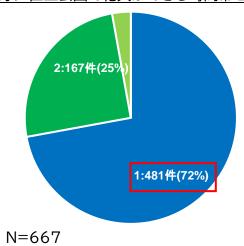


- 1. 年間を通じて実施可
- ■2. 夏日の期間(おおむね6 月から10月まで)
- 3. 学校の夏休み期間のみ (7月中旬から8月末まで)
- 4. 土日祝日のみ
- 5. 実施してほしくない
- 6. その他

「学校の夏休み期間のみ(7月中旬から8月末まで)が最も多く、56%(385件)、 次いで「夏日の期間(おおむね6月から10月まで)」が28%(195件)と続いている。

今回の試行期間(8/1から8/17)を含む夏の 期間が全体の84%(480件)を占めた。

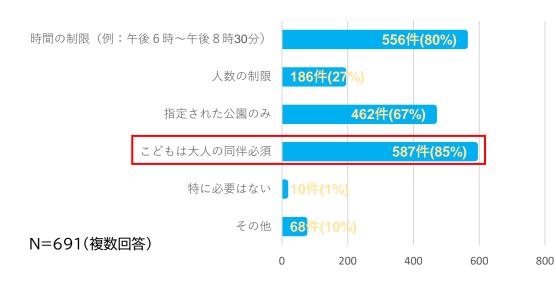
問7:区立公園で花火ができる時間帯として適切だと思うのはどれですか。



- ■1. 今回試行の時間帯(午後6 時から午後8時30分まで)
- 2. 日没から午後9時30分まで
- ■3. 特に時間制限は設けない

「今回試行の時間帯(午後6時から午後8時3 0分まで)が最も多く、72%(481件)、 次いで、「日没から午後9時30分まで」が、 25%(167件)と続いている。

問8:区立公園で花火をする場合、どのようなルールが必要だと思いますか。



「こどもは大人の同伴必須」 が最も多く、85%(587件)、次いで、「時間の制限」 が80%(556件)、「指定 された公園のみ」が67% (462件)と続いている。

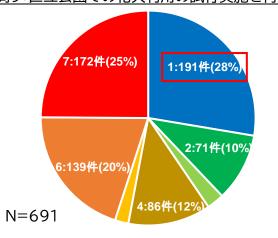
写真(区立公園での花火利用の様子)





4. 試行実施の周知について

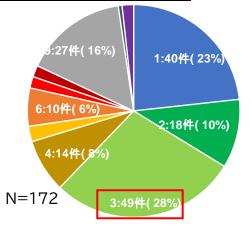
問9:区立公園での花火利用の試行実施を何で知りましたか。



- 1. 大田区HP
- 2. 公園内掲示
- 3. 町会・自治会
- 4. X
- 5. 大田区公式LINE
- 6. 人づてに聞いて
- 7. その他

「大田区 HP」が最も多く、28%(191件)、 次いで「その他」が 25%(172件)、「人づ てに聞いて」が20%(139件)と続いてい る。

その他回答(172件)について



- 1.メディア
- ■2.SNS(Xを除く)
- 3.学校 保育園
- 4.区のチラシ
- 5.イベント6.掲示物
- 6.掲示物 ■ 7.現地
- ■8.アンケート
- ■9.その他(不明や無回答)
- 10.大田区HP
- ■11.人づてに聞いて

「その他」について、細分化すると、 「学校・保育園」が最も多く、28%(49件)、 次いで、「メディア」が 23%(40件)と続い ている。

5. 今回の試行に対する自由意見

自由	意見 N=503
【特に多い意見】	【反対意見】
近所で花火が楽しめることへの大きな喜びと期待	安全面や安全対策の不十分さに対する懸念
地域コミュニティや思い出作りの促進への期待	運営ルールや利用条件の不明確さ
安全面や騒音、ゴミ問題などマナーに対する懸念	公共施設や地域環境への影響への懸念
利用エリアや時間、参加条件の明確化への要望	騒音や近隣迷惑の懸念
今後の継続や拡大への希望	実施期間の短さや対象公園の少なさ

6. 今後について

本アンケート結果を基に、次年度以降の運用について検討を進めていく。